

珊瑚焼成カルシウム (カプセルタイプ)



<珊瑚焼成カルシウム>

介護が必要となる原因の23%は、カルシウム不足によるものです。

また15歳以上の女性の場合1日の摂取推奨量は650mgです。

(厚生労働省：日本人の食事摂取基準 2015年版)

水溶性カルシウムをカプセル化したものを補給します。

栄養成分表示

(1包 (0.8g 当たり))	
エネルギー	0kcal
タンパク質	0g、
脂質	0g、
炭水化物	0g、
食塩相当量	0.112mg
カルシウム	540mg

ガンの補助療法、骨粗鬆症、ロコモティブシンドロームの治癒・改善・予防に加え、青少年期の身長促進、老年期の低身長防止など、水溶性カルシウム摂取で期待される新しい健康効果の症例研究を開始します。

【ガン、低身長、骨粗鬆症、ロコモティブシンドローム】

日本で統計調査が開始されてから一度も摂取基準量を超えた事がないカルシウム。実は一般的に販売されているカルシウムは吸収しにくいタイプですが、吸収しやすいタイプの水溶性があります。当会ではこの吸収しやすい水溶性カルシウムを使用してガンの補助療法や低身長の防止、骨粗鬆症などに対する効果を測る症例研究を開始します。身長の元となる骨はカルシウムが主成分です。また骨粗鬆症は骨密度が低下し骨の中身がスカスカになる病気です。どちらも骨を健康に成長させる点で同様の過程を取り、また吸収しやすいカルシウムである「珊瑚焼成カルシウム」を用いた方法で効果の報告があった点でも同様です。骨粗鬆症では、骨密度60%台の女性が3か月程度で骨密度90%以上に回復したとの報告がありました。またカルシウム不足がガンを促進するとの報告が世界的にあり、ガン治療を向上する上での補助療法としても、水溶性カルシウムは有用と考えられています。

そこで当会では青年期・老年期の低身長防止、骨粗鬆症、ガンの補助療法などに、「珊瑚焼成カルシウム」を使用し、治癒・改善・予防の効果を観察し、その症例報告を集積する症例研究を行うことにしました。

素材投与期間	3ヶ月～数年（1～3年程度）
素材投与方法	経口投与
効果測定項目	身長、ガンの予後、骨密度、骨質の測定、など

お問い合わせは下記まで

日本先進医療臨床研究会
03-5542-1597
(平日10時～16時)

info@jscsf.org